

アソシエイトフェロー(文化財防災ネットワーク推進事業(国立文化財機構勤務))の公募について

平成30年1月5日  
独立行政法人国立文化財機構  
文化財防災ネットワーク推進室

このたび独立行政法人国立文化財機構文化財防災ネットワーク推進室では、職員(アソシエイトフェロー)を公募することになりました。

応募を希望する方は、写真を貼付した別紙履歴書ほか必要書類を送付してください(持参不可)。

1. 職種	アソシエイトフェロー
2. 採用予定人数 及び所属	採用予定人数:1名 所属:独立行政法人国立文化財機構 文化財防災ネットワーク推進室 <u>※ただし、実際の勤務地は東京国立博物館内文化財防災ネットワーク推進室(東京都台東区上野公園13-9)</u>
3. 雇用期間	平成30年4月1日～平成33年3月31日
4. 分野	文化財の保護と防災に関連する分野
5. 職務内容	独立行政法人国立文化財機構における文化財防災ネットワーク推進事業に係る業務(地域連携・組織間連携による文化財防災体制構築のための調査研究, 企画運営, 連絡調整等)
6. 勤務様態	①勤務日 月～金 ②休 日 土曜日・日曜日, 国民の祝日, 年末年始(12月29日～1月3日) ③勤務時間 始業9:45～終業17:45(1日7時間) 休憩時間 60分(12:00～13:00) ④休暇等 年次有給休暇有 ⑤その他休暇 夏季休暇・忌引等(有給) *超過勤務, 休日勤務等の可能性もあります。 *詳細は「独立行政法人国立文化財機構アソシエイトフェローの就業に関する規則」等によります。(独立行政法人国立文化財機構WEBページにてご覧いただけます。URL:http://www.nich.go.jp/)
7. 給与等	①年俸3,960,000円(月額基本給330,000円) 月額基本給(年俸の12分の1の額)を, 毎月17日に支給します。 ②その他手当等(該当時に支給される手当) 通勤手当(月55,000円上限), 超過勤務手当, 休日給, 夜勤手当 ③保険等 雇用保険, 健康保険, 厚生年金, 労災保険加入 *退職手当の支給はありません。 *詳細は「独立行政法人国立文化財機構アソシエイトフェローの就業に関する規則」等によります。(独立行政法人国立文化財機構WEBページにてご覧いただけます。URL:http://www.nich.go.jp/)
8. 応募資格	応募資格は, ① 大学院で地域史, 民俗学, 歴史的建造物, 文化資源, 文化財保護, 危機管理のいずれかの領域を専攻し, 修士以上の学位を有する者, またはそれと同等の研究業績を有する者。 ② パソコンによる実務能力を有する者。
9. 選考方法	①第1次選考 書類選考を行います。 ②第2次選考 第1次選考合格者に対して以下の試験を実施します。 平成30年2月23日(金)10:00～(場所:東京国立博物館)を予定しております。 ・筆記試験 専門試験(文化的資源の保全・活用, 防災等に関する小論文) 語学試験(英文和訳) ・面接試験 <u>*第2次選考の日時及び場所等の詳細については, 第1次選考合格通知時に別途連絡します。</u>

10. 採用予定者の決定及び発表	<p>第1次選考及び第2次選考の結果を総合的に判断し、採用予定者を決定します。          &lt;選考結果の通知について&gt;          第1次選考結果:平成30年2月中旬に、<b>第1次選考合格者にのみ</b>通知します。          (履歴書記載の電話番号に下記担当よりご連絡いたします。)          第2次選考結果:平成30年2月下旬に、<b>第2次選考受験者全員</b>に文書で通知します。</p>
11. 提出書類	<p>以下の書類をご提出ください。なお、書類(⑤を除く。)は<b>A4片面印刷, クリップ止め</b>にて提出してください。<b>(冊子, ホチキス止め不可。)</b></p> <p>①履歴書(様式1 PC作成可, 氏名欄は自筆押印, 写真貼付, A4片面印刷, クリップ止め)</p> <p>②研究業績調書(様式2 PC作成可, A4片面印刷, クリップ止め)</p> <p>③これまでの実務的業績目録(様式自由 PC作成可, A4片面印刷, クリップ止め)</p> <p>④研究業績の別刷(A4片面印刷, クリップ止め)          主な研究業績(論文等)の別刷を1点提出すること。          冊子不可。冊子の場合は必ずA4片面コピーをとったものを提出すること。          修士・博士論文等提出時は、日本語で4,000字以内のレジюмеを添付すること。</p> <p>⑤卒業(修了)証明書, もしくは卒業(修了)証書をコピーしたもの          (大学学部以上の全て。外国語による場合は日本語訳を添付すること。)  <b>*ご提出いただきました書類は返却いたしません。ご記入・ご提出頂きました個人情報、当公募の管理・審査以外の目的に使用いたしません。(当法人の保有個人情報等管理規程に基づき厳正に管理いたします。)</b></p>
12. 応募方法等	<p>①応募締切 <b>平成30年2月2日(金)午後5時必着</b>          *選考案内は、独立行政法人国文化財機構 WEB ページからダウンロードが出来ます。(URL:<a href="http://www.nich.go.jp/">http://www.nich.go.jp/</a>)          *応募書類は、封筒に「アソシエイトフェロー(文化財防災ネットワーク推進事業(国立文化財機構勤務))応募書類在中」と朱書きし、郵送(簡易書留など、受領確認できる形式)により下記②に送付してください。<b>持参は不可とします。</b></p> <p>②応募書類の提出先・公募内容に関する問合せ先          独立行政法人国立文化財機構 本部総務企画課・人事担当          〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9          TEL:03(3822)1111</p>



区分	年	月	資格等
資格	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	

現在の勤務先

ふりがな
名称
所在地 (〒 - ) Tel( ) -
職種及び職務内容(具体的に)

自己紹介欄

志望動機・当館勤務における抱負	
専攻(専門分野)及び所属学会等	
主要論文等テーマ(応募時添付のもの)	
語学 英語( 1 2 3 4 5 )	他の外国語
健康状態	趣味・スポーツ
<p>どちらで、この度の公募をお知りになりましたか？ 該当の□に✓を記入してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 博物館のウェブサイト      <input type="checkbox"/> JREC-IN(研究者人材データベース)</p> <p><input type="checkbox"/> その他( )</p>	
その他	

## 履歴書について

- (1) パソコンによる入力可とします。ただし氏名欄は自筆押印ください。なお、自筆の場合は、万年筆又はボールペン(黒色又は青色)で記入してください。
- (2) 年は元号で、数字はアラビア数字を用い、文字は楷書により正確に書いてください。
- (3) 写真の裏面には氏名を記入して、履歴書に貼付すること。
- (4) 職歴欄にはすべての職歴を記入し、非常勤の職の場合は週あたりの勤務時間数を明記すること。
- (5) 語学欄は下表を参考にして、本人の語学力に最も近いと思われる番号を○で囲むこと。
- (6) 他の外国語欄も下表に準じて記入すること。

1	高校までの授業や大学で履修したことはあるが、以後ほとんど使用していない。又は一切忘れてしまっている。
2	身近な言葉をゆっくり話してもらえば最低限理解できる。 外国への出張や旅行、又は、外国人の来訪の際など、必要に迫られれば、自分の身の周りの会話は努力して使っている。一応、ある程度定期的に自分で学習する努力をしている。(入門・初級) (英語の場合、目安として、TOEIC370点程度若しくは英検3級程度)
3	日常生活に必要な言葉であれば、要点を理解し応答に支障はない。仕事上で、手紙や短い文章を読んでも理解することはできる。(中級) (英語の場合、目安として、TOEIC520点以上若しくは英検2級程度)
4	仕事である程度のコミュニケーションが取れる。仕事上の必要があれば資料を使って概要を説明できる。一応の電話等の対応ができる。(中上級) (英語の場合、目安として、TOEIC730点以上若しくは英検準1級程度)
5	仕事で十分なコミュニケーションが取れる。外国語での書簡を読んで、返事の下書きを書いたり、外国語による会議に出席して、その概要をまとめたりできる。(上級) (英語の場合、目安として、TOEIC820点以上若しくは英検1級程度)

例 英語(123④5) 他の外国語(独語 4)

- (7) 英語検定、中国語検定、TOEFL、TOEIC等の語学検定を受験している場合には、資格取得の年月、試験の点数等を語学欄、他の外国語欄に記入すること。

例 英検準1級(H29) TOEFL450点(H28)

- (8) ボランティア経験等はその他欄に記入すること。
- (9) メールにより連絡・通知等をする場合も考えられるため、メールアドレスを持っている場合は、記入願います。

(様式 2)

## 研究業績調書

○印	テーマ	内 容	氏名	
			発表等の時期及び方法	共同研究者

## 記入要領

- 研究業績及び教育事業実績の記入は次の順序とし、かつ、同一項目のものについては年代順に記入する。  
イ 学会誌    ロ 公刊図書    ハ 機関紙・内部報告    ニ 口頭発表    ホ 展覧等  
ヘ 研究調査    ト 教育事業実績    チ その他
- 研究テーマ等で代表的なものに○印をつける。
- 共同研究者の欄は主たる研究者に○印をつける。